

# しちかしゆく 議会だより

## 第240号

令和3年11月1日(2021年)



### 滑津大滝ライトアップ

(東北DCの特別企画で7月17日～8月26日までライトアップされたもの)

### ■目次

- ・第3回(9月)定例会 2～8 p
- ・監査委員意見書・決算委員長報告 9 p
- ・第3回(8月)臨時会 10 p
- ・議案の審議結果・所管事務調査の報告 11～12 p
- ・一般質問(吉田・五十嵐・武藏・梅津・渡部) 13～17 p
- ・私のひとこと(関地区:中嶋七海さん) 18 p

8月臨時会

9月定例会

主な案件

- ・教育長の任命
- ・教育委員の任命(2件)
- ・条例の改正
- ・一般会計補正予算
- ・各特別会計補正予算
- ・一般質問
- ・令和2年度決算審査
- ・追加提案

【教育長】

【提案理由】

教育長について、令和3年10月5日任期満了となるため、再任しようとするもの。(任期は令和3年10月6日から令和6年10月5日まで)



関地区  
阿部 誠氏

【教育委員会委員】

【提案理由】

委員2名について、令和3年9月30日任期満了となるため、その後任を任命しようとするもの。(任期は令和3年10月1日から令和7年9月30日まで)



峠田地区  
佐藤 光夫氏



関地区  
吉野 智洋氏

◆条例の改正

◆七ヶ宿町個人情報保護条例の一部改正

【提案理由】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う規定の整理を行うため、条例の一部を改正するもの

◆七ヶ宿町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

【提案理由】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う規定の整理を行うため、条例の一部を改正するもの

◆七ヶ宿町と宮城県信用保証協会との損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部改正(※1)

【提案理由】  
新型コロナウイルス感染症に起因して債務返済が困難となった事業者に対する迅速な支援に資するため、条例の一部を改正するもの

【提案理由】  
新型コロナウイルス感染症に起因して債務返済が困難となった事業者に対する迅速な支援に資するため、条例の一部を改正するもの

(※1)

今回の条例改正の内容は、債務返済困難事由にコロナウイルス感染症を含む自然災害を追加したものである。

中小企業振興資金貸付の融資制度を利用している「個人事業主(法人は対象外)」の債務を債権者(金融機関を含む)が承認し、債権を放棄した場合に限って保証協会も町も放棄するもの。

令和3年度一般会計

補正予算(第4号)

4500万円追加

主な歳入

固定資産税	1,400万円
臨時財政対策債	2,687万7千円

主な歳出

特別支援学級増設工事設計業務	781万円
学校用タブレット機器保守及び通信料等	194万2千円
課税誤りによる還付加算金	686万円



問 五十嵐 敏夫 議員

中学校の特別支援学級増設工事の内容は。

答 教育次長

病弱・虚弱学級新設の為に生徒会室を仕切って教室をつくり、洗濯室を改修して多機能トイレを設置する。

問 渡部 英幸 議員

集落環境保全事業補助金の内容は。

答 町民税務課長

集落墓地の有害鳥獣被害防止電気柵等購入代金の二分の一を湯原・峠田地区の自治会へ補助をする。

特別会計補正予算

国民健康保険特別会計補正予算 (事業勘定) (第2号)	100万円	追加
簡易水道特別会計 (第2号)	490万円	追加
介護保険特別会計 (第1号)	250万円	追加
七ヶ宿ダム自然公園特別会計 (第2号)	50万円	追加

**問** 梅津 政志 議員

公共下水道マンホールの修繕工事は何ヶ所か。

**答** 農林建設課長

湯原・峠田・関地区でそれぞれ3ヶ所、滑津地区で2ヶ所の計11ヶ所。

**問** 村上 満 議員

現在、基金から一般会計へ繰入れしているが、町民も負担が増えているので繰入額を増やすべきでは。

**答** 町長

今回の繰入金は前年度の国から交付された分をそのまま返還金に充てるため取り崩したものの。保険料については、在宅福祉段階で積極的に支援サービスを整え、予防策を取り入れながら運営していきたい。

第3回定例会追加提案

(9月15日)

令和3年度

一般会計補正予算(第5号)

【提案理由】

国県支出金、繰入金の増額を見込み、新型コロナウイルス感染症防止対策事業経費を措置するため補正しようとするもの

【補正額】

3100万円追加

**問** 梅津 政志 議員

緊急事態宣言中の飲食店の休業は適切であったのか。

**答** 町長

来町していただいた方や町民には迷惑をかけて申し訳ないが、コロナ感染者を出さないうことが最大の目的であるので適切であった。



▲令和2年6月12日消費喚起家庭支援商品券配布の様子

**問** 五十嵐 敏夫 議員

家計支援の商品券配布時期と方法は。

**答** ふるさと振興課長

10月中旬より各地区へ出向いて配布する予定。

**問** 武藏 重幸 議員

商品券の配布だけでなくほかの方法は検討されたのか。

**答** 町長

現金給付など検討したが、家計支援並びに町内活性化を目的としているので商品券の配布とした。

令和2年度決算特別委員会

- ① 経常収支比率とは？  
数値が低いほど団体の財政力が高いよ。
- ② 公債費比率とは？  
数値が低いほど借金が少ないんだ。
- ③ 実質公債費比率とは？  
得た収入から借金返済に回したお金の割合を示すよ。



決算の概要

- ① 経常収支比率 86.9% (前年 88.4%)
- ② 公債費比率 4.5% (前年 4.1%)
- ③ 実質公債費比率 6.6% (前年 5.8%)

歳入決算 (一般会計)

- ・ 調定額 29億4,322万2,107円
- ・ 収入済額 29億2,603万1,763円  
(収入割合 99.4%)

歳出決算 (一般会計)

- ・ 支出済総額 27億9,244万6,251円
- 滞納状況 (町税、保険税、貸付金等)
- ・ 滞納金額 1,423万2,848円  
(対前年度比) △123万1,550円

**問** 渡部 英幸 議員

町内各施設への感染対策についての指導は。

**答** ふるさと振興課長

マニュアル等を渡し、協力いただくよう指導している。

**問** 村上 満 議員

飲食店への感染防止協力金の補償内容は。

**答** 町長

売上が10万円以下の飲食店(酒類を提供もしくは持ち込みを可とする店)へ1日4万円を県の基準に基づき給付する。

**問** 武藏 重幸 議員

米価の下落による農家への支援策は。

**答** 町長

できれば年内には町としての考えを議会に示したい。

**問** 吉田 修 議員

商工会に加入してない事業者への事業継続支援金の周知は。

**答** 町長

商工会への加入不加入にかかわらず該当する事業者は適用となる。審査等もあるので商工会と連携して周知をし、もれなく申請ができるようにしたい。

令和3年度

七ヶ宿町簡易水道

特別会計補正予算(第3号)

【提案理由】

新型コロナウイルス感染症防止対策外出自粛協力金に係る繰入金の増額を見込み、水道料金を減額するため補正するもの

令和3年10月から

12月までの減免額

198万円

(66万円/月×3ヶ月)

## 令和2年度の主な施策・事業

- ・ 令和2年度木材チップ生産施設関連4事業  
(敷地造成工事、新築工事、トラクター・牽引式移動チップパー機購入)
- ・ スtockマネジメント計画マンホールポンプ設備工事
- ・ 令和元年度大石川原頭首工災害復旧工事 (繰越事業)
- ・ 送迎用自動車、移動販売車購入事業

# 令和2年度 決算特別委員会

## 一般会計

### 歳入

**問** 今後の財政の推移は。  
**答** 近年、積極的財政投資を行って来たが、今後は落ち着くと思う。適正な運営を行っていく。

### 歳出

**問** 起業型地域おこし協力隊の活動内容は。  
**答** 古民家を利用したシェアハウスや地元食材を利用し活性化を図る準備に取り組んでいる。

### 総務費

**問** 起業型地域おこし協力隊の活動内容は。  
**答** 古民家を利用したシェアハウスや地元食材を利用し活性化を図る準備に取り組んでいる。

### 民生費

**問** 町内の公園や保育所遊具等で事故が起きた場合の責任は。  
**答** 遊具に問題があった場合を除き自己責任となる。今後、周知看板を設置する。

### 衛生費

**問** ゴミ分別の簡素化はできないのか。  
**答** 簡素化への働きかけは検討する。ゴミ分別アプリが配信されているのでぜひ活用してほしい。

### 商工費

**問** 移動販売車に乗降用のスロープを付けられないか。  
**答** ボディに後付けはできないのでまちづくり(株)と検討して対応したい。

### 消防費

**問** 地区ごとの機能別団員確保数に開きがあるが。  
**答** 年齢層に開きがあるが、各班・分団ごとの捉え方で活動をカバーしてほしい。

### 土木費

**問** 小型パワーショベルの購入内訳は。  
**答** パワーショベルとハンマーモアの下取りを含めた金額となっている。

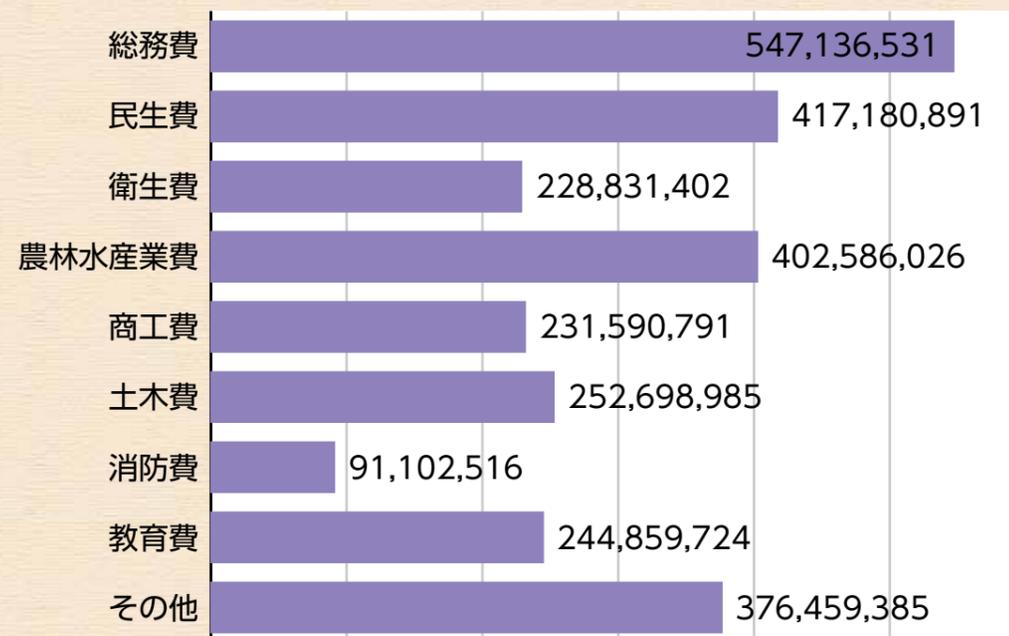


▲現在の移動販売車の乗り降り方法

## 令和2年度に町が使ったお金

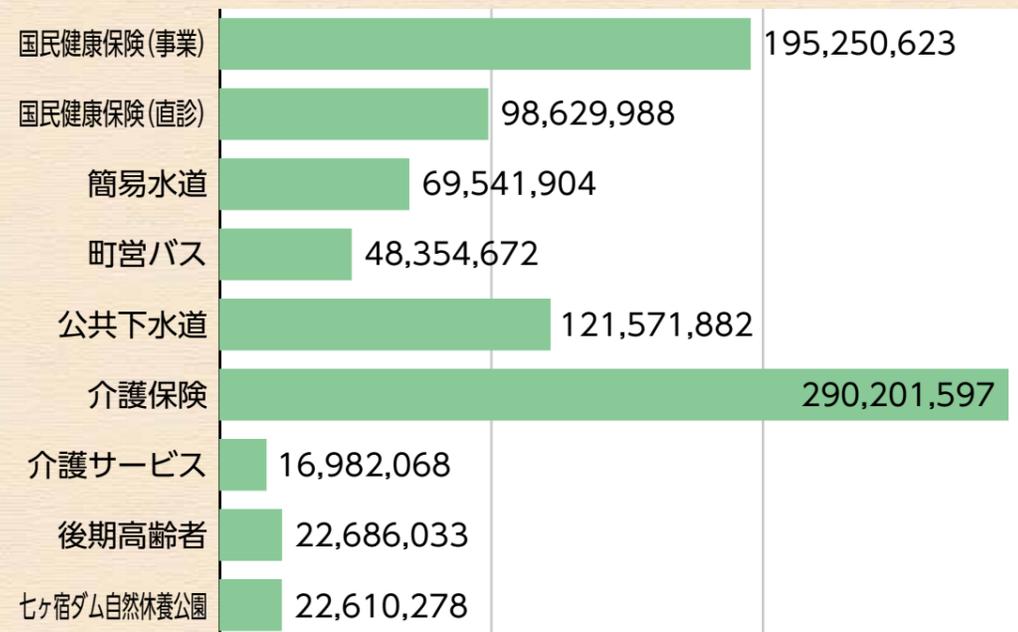
(一般会計) **2,792,446,251円**

(単位:円)



(特別会計) **885,829,045円**

(単位:円)



## 特別会計

### 国民健康保険

**問** 国保診療所から他病院への救急搬送は何件か。

**答** 刈田病院へ8件、中核病院へ2件、高島病院へ1件、置賜総合病院へ1件の計12件となっている。

### 簡易水道

**問** 関地区上水道の水温が高いようだが水温上昇の原因は。

**答** ステンレスの水槽としたため若干の温度上昇があったが基準値内となっている。

### 町営バス

**問** 乗客のないバスが目立つが、運行時刻や本数の見直しなど検討が必要では。

**答** 朝の時間帯以外利用者が少ないので全体的な見直しが必要。運行時刻更新時に検討する。

## 総括質疑

**問** 七ヶ宿スキー場の経営状況と職員確保策は。

**答** 経営状況としては問題ないとみている。職員は他からの派遣や広報などで周知し、早目の対応をするよう指導していく。

**問** や・すまっしえ施設などのコロナ対策は。

**答** 県・国で示された感染対策を講ずるよう指導している。細部はまちづくり(株)と情報交換しながら取り組んでいる。

**問** 税収減の要因や確保策は。

**答** 主にダム交付金の減少。町民の所得向上に繋がるような施策の検討や太陽光発電の設置により、更なる税収確保を期待したい。



▲決算特別委員会

**問** 今後の農林業政策や、新たなライスセンター設置の進捗状況は。

**答** 若者が農林業に従事できるようにコロナ対策と合わせ支援をしていく。新たなライスセンターは第3期ほ場整備完了までに設置できるよう進めている。

**問** 指定管理施設の委託料が増加しているが。

**答** 町がお願いしている施設を将来的にはまちづくり(株)が一本で経営していけるよう準備をしている。雇用の場が現時点での最大の効果と考える。

## 監査委員意見書（抜粋）

令和2年度の決算審査に当たりましては、法令に定められた権限と責任において、誠実かつ厳正に審査いたしました結果、審査に付された各会計の決算書等の計数は正確であり、その内容についても全般的に適正妥当なものと認めました。

はじめに、新型コロナウイルス感染は首都圏を中心に厳しい状況が続いています。本県においても増加の傾向にあり、町では数件の感染が発生いたしましたが、行政の適切な指導と町民各位が「新しい生活様式」の実践に努めていることで、拡大防止が出来ているものと考えられます。

また、5月から開始された感染予防の柱でもあるワクチン接種体制の構築に向けた全庁挙げての取り組みに御礼を申し上げます。

木材チップ生産施設整備関係事業は、生産施設造成工事、生産施設新築工事それに関連するトラクター、けん引式移動チップパー、ホイールローダー等の機械の導入が図られております。

平成元年に発生した集中豪雨による災害復旧事業は大石川原頭首工、田堀沢川護岸をはじめ、町道湯原稲子線、林道西ノ入山線等の工事が全て完成に至っています。

滞納額は減少傾向にありますが、引き続き間断のない滞納整理に積極的に取り組んでいただくよう要望します。

本町は財政健全化判断比率からも読み取れるとおり健全な財政運営がなされておりますが、新しくスタートした「第6次七ヶ宿町長期総合計画」及び「第2期七ヶ宿ふるさと創生総合戦略」の実践に向け現状の分析と将来を見据えた財政運営に努められることを提言いたします。

代表監査委員 渡部 孝志

## 決算特別委員長審査結果報告書（抜粋）

令和2年度七ヶ宿町一般会計外8特別会計が決算の審査に付託され、全般的な事項及び内容について詳細な審査の結果いずれも妥当なものと認め、全員一致で認定することに決定いたしました。

なお、町税等の滞納については、今後も情報を共有して職員一丸となって滞納整理に当たっていただきたい。また、「第1期ふるさと創生総合戦略事業」により建設されました各施設においては、コロナ禍の中ではありますが、町内及び町外者の利用促進を行うとともにPRの充実と、計画時の目的に添うよう努められ、国の財政状況を鑑み、なお一層の堅実な行政運営を図られますよう要望いたします。

更に、令和2年度完成のバイオマスチップ生産事業は、初期の目的が遂行できるよう鋭意努力していただきたい。

最後に地域おこし協力隊の新たな取り組みであります起業型については、町の活性化に繋がるものと大いに期待し委員長の報告いたします。

決算特別委員会 委員長 吉田 修

(会期：8月24日)

令和3年8月24日に開かれた臨時会では、専決処分の報告、令和3年度一般会計補正予算が審議可決。

◆専決処分

◆自動車物損事故による損害を賠償

報告第4号

43万9768円

(事故内容)

除雪ドーザが後退時、相手車両に接触したもの

報告第5号

13万8270円

(事故内容)

小型パワーショベルが作業中に、相手車両に飛び石で損害を与えたもの

令和3年度一般会計

補正予算(第3号)

2000万円追加

【主な歳入】

繰入金 2,000万円

【主な歳出】

白石市外二町組合出資金不足見込(公立刈田総合病院) 2,120万円  
予備費 △120万円

**問** 五十嵐 敏夫 議員  
刈田総合病院への資金拠出に対し、副管理者として今後どのような病院経営を目指すのか。

**答** 町長  
病院改革については、診療報酬の確保と診療体制の確保を構築し、公設公営の形を基本としてしっかり取り組んでいく。

**問** 吉田 修 議員  
刈田総合病院への負担金により町の健全財政の確保を保てるのか。

**答** 町長  
現在の負担割合であれば、財政運営上著しく不足を来すことはない。

**問** 村上 満 議員  
刈田総合病院の再建計画について、厚労省の助言を求めは。

**答** 町長  
本件では、東北厚生局に対して、状況を説明し、支援金、交付金の拠出により病院の安定化を願っているが、想定外のコロナ蔓延により停滞している。



▲公立刈田総合病院

議案の審議結果

【表の見方】 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 早:早退 議:議長 退:退席 除:除斥 投:投票 ※議長は採決に加わりません

会議名	議案番号	議案内容	議決月日	結果	議員名								掲載頁	
					1 渡部 英幸	2 五十嵐 敏夫	3 吉田 修	4 梅津 政志	5 武藏 重幸	6 村上 満	7 今野 三喜男	8 菅原 研治		
第3回臨時会 令和3年	報告第4号	専決処分の報告について(損害賠償の決定及び和解について(除雪ドーザ))											P10	
	報告第5号	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について(小型パワーショベル))											〃	
	第48号	令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第3号)	〃	原案可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
令和3年第3回定例会	第49号	教育長の任命について	令和3年9月9日	同意	投	投	投	投	投	投	投	投	議	P2
	第50号	教育委員会委員の任命について	〃	〃	投	投	投	投	投	投	投	投	議	〃
	第51号	教育委員会委員の任命について	〃	〃	投	投	投	投	投	投	投	投	議	〃
	第52号	七ヶ宿町個人情報保護条例の一部改正について	〃	原案可決	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第53号	七ヶ宿町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第54号	七ヶ宿町と宮城県信用保証協会との損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部改正について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	P3
	第55号	令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第4号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第56号	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	P4
	第57号	令和3年度七ヶ宿町簡易水道特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第58号	令和3年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第59号	令和3年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第60号	令和3年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第61号	令和2年度七ヶ宿町一般会計歳入歳出決算認定について	令和3年9月15日	認定	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	P7
	第62号	令和2年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	P8
	第63号	令和2年度七ヶ宿町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第64号	令和2年度七ヶ宿町町営バス特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第65号	令和2年度七ヶ宿町公共下水道特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第66号	令和2年度七ヶ宿町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第67号	令和2年度七ヶ宿町介護サービス特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第68号	令和2年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
	第69号	令和2年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃
第70号	令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第5号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	P5	
第71号	令和3年度七ヶ宿町簡易水道特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	議	〃	

総務文教・産業建設常任委員会  
「有害鳥獣処理施設視察報告」

所管事務調査の報告

有害鳥獣処理施設について総務文教・産業建設常任委員会合同での所管事務調査が終了しましたので報告いたします。

町内の有害鳥獣の捕獲頭数が年々増加し、現場埋設にも限界が生じたことから、処理施設の建設が計画されており、より良い処理施設の建設に向け、有害鳥獣の処理先進地での視察研修を実施したものです。

去る8月4日、執行部より農林建設課長に同行いただき、近隣の村田町、川崎町の有害鳥獣処理施設について研修を行い、両町の各担当者から詳しく丁寧な説明をして頂きました。

まず、村田町は減容化処理施設を平成31年に竣工しており、捕獲した猪を機械に投入し発酵分解するというもので、処理方法としては埋設処理や解体処理と比較し作業負担などの軽減が感じられました。

次に、川崎町の処理施設は平成29年に竣工しており簡易的で駆除したイノシシを処理場で袋詰めし、冷凍保管、仙南クリーンセンターで処分してもらうとのことです。両町の処理施設内は衛生的で整理整頓されておりましたが、多少の悪臭が感じられました。

どちらの施設を建設する場合であっても、設置場所については、環境面、電気、上水道、車両乗り入れの道路などに十分な配慮のうえ、慎重に行うべきであります。

本町の有害鳥獣駆除隊の負担軽減の為にも、有害鳥獣施設の建設は、早急に進めていただきたいことを申し添え報告といたします。

総務文教常任委員会 委員長 吉田 修  
産業建設常任委員会 委員長 梅津 政志



▲川崎町鳥獣害解体処理施設



▲村田町鳥獣害発酵減容化処理施設

問

異常気象による防災対策は万全か

答

関係機関との連携や住民の意識向上に努めたい

問

異常気象が現実視される中、被害頻度の多い場所など、町独自の調査確認が必要では。

答

災害リスクの高い場所を想定し事前に点検を行ってきた。これからも確実に実施して行きたい。

問

線状降水帯によるゲリラ豪雨被害の発生が危惧されるが町内の側溝点検への対応は。

答

立木の伐採届け時の許可申請条件に防災対策は含まれているのか。

答

届け出の内容は七ヶ宿町森林整備計画と整合性が取れていることが条件。山地災害防止機能などを考慮し、現地確認をして適合通知書を発行している。



答

委託している土木作業員が定期的に見回り側溝の点検をしている。時間雨量が100〜200ミリの対応は、いち早く非難誘導を選択したい。

問

近年、全国各地で大きな災害が発生しているが、ハザードマップの再確認調査など行っているのか。

答

現在、「防災マップ」と「ハザードマップ」の2種類が発行されている。土砂災害区域は県が計画的に調査をし、市町村の意見も加え指定されている。

※「防災マップ」

土砂災害区域と避難所を示したマップ

※「ハザードマップ」

蔵王山火山に備えたマップ



▲七ヶ宿の防災マップ

問

災害を未然に防ぐ為、消防団や行政区、社会福祉協議会などへの対応は。

答

これまでと同様、引き続き連携を密にし、防災意識の向上に努めていく。

問

関自治会では自主防災組織をつくり、マニュアル、備品等を備蓄しているが、他地区はどのようなになっているのか。

答

今後、各地区でも自主防災組織の立ち上げを進め、積極的に支援をしていく。



▲湯原自主防災組織



吉田 修 議員



五十嵐 敏夫 議員

**問** 12歳以上のワクチン接種率約90%以上となったことは、町として大いなる評価に値しますが、12歳未満の子供への感染防止対策はどのように行うのか。

**答** 周りの大人が基本的な感染対策を守り、同時に子供が取り組める感染予防対策を実施することが必要。引き続き基本的な感染予防対策により環境整備や個人予防策を実施していく。

**問** コロナ感染症第5波発生に伴う今後の対策は

**答** 感染症対策継続と支援金支給事業などを行う



**問** 学校や保育所施設について細部にわたり定期的に消毒を行っているのか。

**答** 消毒、教室内の換気は適切に行っている。

**問** 学校、保育所での水道蛇口感染を防ぐためセンサー式を採用できないか。又、電気温水器など設置は。

**答** センサー式の採用は今後学校の状況を確認しながら検討していく。電気温水器の設置については現時点では検討していない。



▲9月2日 感染防止用品配布の様子

**問** 町内事業者や町民への今後の支援策は。

**答** 事業者には休業協力支援金の支給や林産物出荷販売手数料3か月間無料化などを行い、町民へは、全世帯への感染予防対策用品・商品券配布や水道基本料3か月間減免などを行う。

**問** 指定管理事業者からのコロナ支援要望等はあったのか。

**答** 指定管理事業者は定期的に状況を確認しており、要望等があれば担当課に伝え、できる限り支援をしている。

**問** 「日本小児学会」などで2歳は危険、3歳以上のマスクも強要しないとのガイドラインが出ているが保育所での対応は。

**答** 特に強制してマスクの着用は指導していない。



**問** 「抗原簡易キット」は配置されているのか。又、職員での対応はできるのか。

**答** 各学校にはすでに配置されているが、実際の活用方法は検討している段階である。

**問** 活力ある教育の推進は

**答** 教育と子育て環境の充実を目指す

**問** 放課後児童クラブを小学校や保育所と併設する考えはあるか、又、関地区で自由に利用できる公園設置の考えは。

**答** 現在ある施設の活用を図り、議論しながら運営をしていく。公園については保育所園庭開放時間に利用をしてほしい。



▲放課後児童クラブの様子

**問** 放課後児童クラブは現在開発センターを使用しているが、思いきり体を動かせるような施設が必要では。

**答** 現在、開発センターで開設しているが、施設のあり方や利用内容などを早期に検討したい。

**問** 新保育所建設計画の進捗と建設場所の選定は。

**答** 本年度は基本計画、R4年度に実施設計、R5年度に建築を予定している。

**問** 建設の実施計画に入る前に保護者からの意見の聴取の考えはあるか。

**答** 実施設計ができる段階で保護者の意見も聞き安全性や快適性などへ参考にしたい。



▲関保育所



▲現在の町民プール

**問** 老朽化が進む町民プール改修や新設の考えは。

**答** 新設となれば管理が困難であり、コロナの影響も相まって廃止の方向となっている。

**問** 民間施設での水泳事業は移動時間に大半をとられ、水泳の時間が短縮されてしまうのでは。

**答** 移動時間の関係で活動時間は制限されるが、水に慣れ親しみ命を守る学習は確保できる。



梅津 政志 議員



武藏 重幸 議員

**問** 公立刈田総合病院の医師の数が激減しているが、確保対策などどのように考えているのか。

**答** 去る8月4日、1市2町組合議会臨時会で公設公営が決定した。経営を安定させるには優秀な医師の確保が重要な為、東北大学をはじめ関係各所に協力をお願いしていく。

**問** 1市2町組合経営への対応は。

**答** 七ヶ宿町の条件を示しつつ公立刈田総合病院がこれからも存続できるような方法を講じていきたい。



▲七ヶ宿町デマンドタクシー

**問** 置賜方面へのデマンドバスの利用者が少ないようだが、当該病院との協議は。

**答** コロナの感染状況を見ながら当該病院と診療時間などの協議をしたい。併せて利用者の需要調査を行い、効率的で利便性の高い運行形態にしていく。



▲置賜総合病院

**問** 他の病院を利用するときの通院方法の工夫はどのようにされているのか。

**答** 病院バスの運行については検討するが、開始時期は決めていない。住民の方々と相談し、研究をしながら運行方法などについても検討をしたい。

**問** 公立刈田総合病院の累積負債などが問題となっている。副管理者としての対応は。

**答** 累積債務については、返済計画を立て1市2町が出資割合に応じての返済を考えている。収入を確保し、支出を抑え病院の役割と責任を明確にしていきたい。

**問** 町民が安心して暮らすための受診環境は

**答** 刈田病院の再建と通院の足の確保をしていく

**問** 工事発注の業者選定に偏りがあるのでは

**答** 施工実績を総合的に判断して選定している

**問** 県内で公共工事の不正入札が発覚している。町の対応は。

**答** 関係機関の助言を基に指名委員会や課長会議で情報提供し発生予防に努めている。

**問** 前回落札した業者を次回に指名から外せば業者は偏らず、様々な業者に町の公共工事を分散できるので。

**答** 正式な競争のもとで落札していると思っっている。参考意見として庁舎内で検討したい。

**問** 町では最低落札価格を設けていないが、業者が低価格で落札した場合、金額の適正判断基準などの調査が必要では。

**答** 品質適正化法の中で工事が品質よく完了出来る様にするため、最低制限価格については研究したい。

**問** 関保育所入札予定価格350万の根拠はどのようにして算出したのか。

**答** 工事の基本的な基準を設定し、工事の大きな内容を組み合わせながら算出している。

**問** 入札妨害の共通点は顔見知りなどから発生している。同じような業者が落札を繰り返せばマスコミも注視せざるを得ないが町としての考えは。

**答** 町としても課長会議や幹部職員に注意喚起し、入札に関する不正や業者との関係は常に注意するように直接指示している。



渡部 英幸 議員



▲関保育所

**答** 基本設計委託なので最低制限価格はないが、あまりにも安い価格であれば、その理由は確認する必要がある。



関地区 中嶋 七海 さん  
なかじま ななみ

## 七ヶ宿に移住して

去年の12月に「七ヶ宿町地域担い手づくり支援住宅」に家族3人で川崎町から移住して来ました、中島七海と申します。

登山やキャンプが夫婦そろっての趣味で、子育てをする環境も、便利な都会より緑豊かで自然に恵まれている所が良いと考えていました。

そんな時、テレビや雑誌等で七ヶ宿町の子育て支援の手厚さや、「担い手づくり支援住宅制度」があることを知り、交通の便や豪雪地帯である事が不安ではありませんでしたが、

移住された方々が楽しんで生活している様子を見て移住する決断ができました。

住んでみて感じたことは、水がとても美味しく感じたこと、空気がとてもきれいだということでした。

七ヶ宿町には「わらじで歩こう大会」や前夜祭の花火大会、スポーツの祭典など様々なイベントがあることを知りましたが、コロナ感染症蔓延の中、ほとんど中止のことでとても残念です。

これから冬を迎えますが、新たなチャレンジとして家族で七ヶ宿スキー場にて、スキーやスノーボードなどもやってみたいと思っています。

七ヶ宿町の魅力をこれからも探して、地域の方々とも笑顔で交流して行きたいので応援よろしくお願ひします。

## 12月定例会のお知らせ

令和3年12月8日から10日までの日程で、令和3年第4回定例会を開催予定です。多くの方々の傍聴をお待ちしております。

なお、詳細な日程は11月下旬に決定する予定ですので、詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

コロナ感染症対策のため、町や地域、商店や事業者など様々な方面に影響がありました。町内では早期のワクチン接種により、感染拡大がなく幸いでした。

一方、各地区で空き家が増加する中、若い方の移住が少しずつ増えており、明るく、住みやすい町づくりのため、移住者との交流を深め、議会も一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

(吉田)

### 議会広報特別委員会

委員長	吉田 修
副委員長	五十嵐 敏夫
委員	梅津 政志
委員	渡部 英幸

議会だよりにご意見をお寄せください。

広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

▷連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198

9月定例会の傍聴者は、1名でした。